

■市民アンケート調査項目(案)

テーマ	調査項目	今回調査	前回調査	備 考
本人や家族	性別	問1①	問1_2	
	年齢	問1②	問1_1	選択式に変更
	職業	問1③	問4	選択肢を集約・再編
	家族構成	問1④	問2	
	同居者で支援対象となりうる人の有無	問1⑤	問3	選択肢を追加
	居住地区（小学校区）	問1⑥	問5	
	居住年数	問1⑦	問6	
居住地域	地域（自分のまち）と感じる範囲	問2	問7	選択肢を追加
	近所づきあいの状況	問3	問8	
	近所づきあいをしていない理由	問3-1	問8-1	
	近所づきあいへの満足感	問4	—	新設、前回の「人とのつきあいや関わりの必要性」に代えて設定
	今後の近所づきあいについての考え方	問5	—	
	町会・自治会への加入状況	問6	—	新設
	地域との関わりの必要性を感じるとき	問7	問9-1	付問から全対象者への設問へ
	地域の環境についての考え方	問8	—	新設、全13項目
	地域の活動や行事への参加状況	問9	問10 問10-1	設問方法を変更
	地域の活動や行事を活発にするために必要と思うこと	問10	問12	
生活課題や福祉制度・サービス	近所づきあいのなかで手助けをしてほしいと思うこと、手助けができると思うこと	問11	問25	前回は自分ができそうなことのみ手助けしてほしいことを追加
	福祉に関する情報の入手先	問12	問15	
	市の情報提供について感じていること	問13	問16	
	必要な情報を入手できているか	問14	問17	
	「孤独である」と感じることの有無	問15	—	新設（孤独・孤立状況の把握）
	家族が日常的なケアを必要としているか	問16	—	新設（ヤングケアラー等の状況把握）
	ケアを担っている人	問16-1	—	
	悩みや不安を感じている内容	問17	問19	選択肢を追加・再編
	認知症について課題と感じていること	問18	—	新設（認知症施策関係）
	悩みや不安があるときの相談先	問19	問20	家族・親族を省く
	困りごとを相談する際に経験したこと	問20	—	新設（包括的支援体制整備関係）
	困っている人が相談しやすい地域にするために大切なこと	問21	—	
	成年後見制度の周知度	問22	—	
成年後見制度の利用希望	成年後見制度の利用希望	問23	—	新設（成年後見制度利用促進関係）
	成年後見センターの周知度	問24	—	

テーマ	調査項目	今回調査	前回調査	備 考
災害への備えの状況 災害時に支援を必要としているか 災害時に相談や助けてくれる人がいるか 避難行動要支援者の支援に協力できるか 再犯防止に関する取り組みの重要性 社会復帰支援についての考え方	災害への備えの状況	問25	問27	
	災害時に支援を必要としているか	問26	－	前回の「避難行動要支援者プランの周知度」に代えて設定
	災害時に相談や助けてくれる人がいるか	問27	－	
	避難行動要支援者の支援に協力できるか	問28	問29	
	再犯防止に関する取り組みの重要性	問29	－	前回の「再犯防止の取り組みの周知度」「再犯防止の取り組みについて思うこと」に代えて設定
	社会復帰支援についての考え方	問30	－	
地域福祉を進めるための取組	地域共生社会の周知度	問31	－	前回の「地域の福祉課題への関心度の有無」に代えて設定
	地域福祉と聞いて思い浮かべること	問32	－	
	地域で課題と感じていること	問33	－	
	福祉活動への今後の参加意向	問34	－	新設
	福祉活動への参加を促す取り組み	問35	－	新設
	地域で必要と思う集いの場	問36	問26	
自由記述	地域で助け合い支え合うために大切だと思うこと	問37	問32	選択肢を追加・再編
	自由記述	末尾	末尾	

※前回調査で設定し、今回設定しない設問

[特定の選択肢に回答が集中するなど、今回尋ねたとしても同じ結果になると思われるもの]

近所づきあいをしていない理由、「地域づくり」についての考え方、

地域の活動や行事に参加しない理由、地域活動への関心の変化、

市行政と住民との協働についての考え方、市行政と住民との協働の変化、

福祉サービス情報入手の変化、相談先の変化、福祉課題への関心の変化